

令和5年度 見附市原子力防災訓練（住民避難訓練）概要

1. 目的

原子力災害発生時における国、県、市の連携強化、職員の活動手順の確認、習熟を図り、円滑、迅速な対応につなげる。

また、市民の参加により、原子力災害発生時の避難対応力向上を図り、原子力防災に対する理解の向上、安心に繋げる。

2. 想定

柏崎市、刈羽村等で震度6強の地震が発生し、唯一運転中の柏崎刈羽原子力発電所7号機において、原子炉が自動停止。炉心冷却機能の一部が喪失し施設敷地緊急事態となった後に、炉心冷却機能が喪失し全面緊急事態となる。その後、炉心が損傷したことから、放射性物質を屋外に放出。

見附市町部東地区において、空間放射線量が一定基準値以上に達したことから、避難先である新発田市に一時移転を実施するもの。

3. 訓練日程

11月23日（木・祝）9：00～16：00

4. 訓練会場

11月23日（木・祝）

- ・中央公民館（指定避難所及び、バス避難の一時集合場所）
- ・三条市役所下田庁舎（スクリーニング及び簡易除染の実演等）
- ・新発田市立東豊小学校（現地避難経由所 ※）
- ・新発田市立東小学校（現地避難所）

※本来の避難経由所にかわり、避難所である東豊小学校を避難経由所として設定。

5. 参加住民

- ・見附町部東地区住民 約40名

6. 参加・協力機関

- ・まちなか東コミュニティ
- ・東京電力ホールディングス
- ・新潟県
- ・新発田市
- ・三条市
- ・見附市

7. 中止の判断

訓練中止の判断については、22日（水）16時と23日（木・祝）6時30分に判断。中止の場合は、23日（木・祝）8時までに関係機関へ連絡するもの。

8. 訓練詳細

11月23日（木・祝）

訓練項目	参加要員・機関	訓練時間	内容
避難所（一時集合場所） 運営訓練	見附町部東地区住民 まちなか東コミュニティ 見附市	（住民受付） 9：00～	原子力災害を想定し、感染防止対策をした上で、開設・運営訓練を実施。 その後、8:50 発令の避難指示を受け避難してきた住民の受付、誘導を実施。
安定ヨウ素剤 緊急配布訓練	見附町部東地区住民 見附市	9：30～	原子力防災及び安定ヨウ素剤について説明を実施。 その後、新潟県安定ヨウ素剤配布マニュアルに従い、受付配布方式で、避難住民に対し安定ヨウ素剤の緊急配布訓練を実施。
一時移転訓練 現地避難経路所 避難所受入訓練	見附町部東地区住民 東京電力HD職員 新発田市 見附市	10：40～	中央公民館へ集合した住民へ原子力防災の概要を説明後、一時移転訓練を実施。 見附町部東地区の避難先である新発田市の避難経路所及び避難所への受入訓練を実施。
スクリーニング・ 簡易除染展示説明	見附町部東地区住民 東京電力HD職員 新潟県 三条市	11：05～	避難経路上のスクリーニングポイント（三条市役所下田庁舎）で避難バスのスクリーニング及び住民のスクリーニング、簡易除染の実演による説明を実施 <u>（新潟県、東京電力協力のもと実施）</u>